

# 鈴木 禎洋 さん



## 鈴木さんプロフィール

- ▶ 出身 / 愛知県
- ▶ 趣味 / バイク・自転車・キャンプ
- ▶ 長所 / くじけない
- ▶ 短所 / 周りをあまり気にしない  
(こちらも長所と表裏一体)

地域おこし協力隊の鈴木禎洋です。中央大学経営学部経営学科卒業後、トラックの架装(荷台などの装備)の会社や税理士事務所勤務していました。北海道は昔から好きで、よくバイクで訪れ、キャンプをしながら巡っていました。日本一周のほか、北海道は2〜3周したことがあります。特に道東の自然が好きで、弟子屈にも数回来たことがあります。羅臼では旅行中に昆布干しのアルバイトをしたことも…。バイクのトラブルで、石狩の方に助けていただいたこともありました。北海道は自然が素晴らしいのはもちろん、住んでいる方がとても優しいのが印象的でした。そんなときに、弟子屈町で地域おこし協力隊を募集していることを知り、気持ちが一気に北海道へと傾きました。これまで出身地である愛知県を離れたことはありませんでしたが、出るなら行き先は北海道だとも思っていました。かつて旅先でお世話になった方たちに恩返しをしたいと思っていました。滋賀県で地域おこし協力隊をしている友人にも相談して、思い切って応募しました。採用が決まり、本立にうれしかったです。私がこれから携わる仕事は、南弟子屈地域の活性化を考えること。見ず知らずの土地ですので、まずは住民として受け入れていただき、なじみ、住民として落ち着きたいです。そして、地域の思いを具現化するお手伝いをしたいです。また、旅行者として迎えてもらう立場から、旅行者を迎える側になりたいです。

# 小林 由紀子 さん



## 小林さんプロフィール

- ▶ 出身 / 東京都
- ▶ 趣味 / 登山などアウトドア全般  
スノーシューに挑戦したい
- ▶ 特技 / 英語
- ▶ 長所 / やると決めたらとことん！
- ▶ 短所 / 物事を突き詰め過ぎてしまう  
(長所と表裏一体)

地域おこし協力隊として着任した小林由紀子です。桐朋女子短期大学で民俗学を学び、卒業後は旅行会社や外資系企業で働いたほか、日本政府観光局(JNTO)の委託を受けた外国人向け観光案内所の運営などを行っていました。長く東京で過ごしていましたが、いつか東京を出たいなという思いもありました。北海道を訪れたのは、30年ほど前に母と道内を周遊したのが最初。豊かな自然に魅せられ、その後も何度か訪れました。ニューシールドやオーストラリアで留学や長期滞在をしていたことがありますが、ニューシールドを彷彿(ほうふつ)とさせる風景も印象的で…。そんな中、友人のご両親が弟子屈に移住。友人からすすめられて移住先として考えるようになり、町主催の移住ツアーにも参加。弟子屈の皆さんはとても温かく、全く知らない土地とは思えず…。そして、主人とともに弟子屈の住人になりました。弟子屈は観光資源に恵まれています。住んでいる方も優しく、それも財産です。それは、日本だけではなく世界に誇れるもの。これまでの経験を生かし、現在も多数訪れているアジアだけではなく、欧米の方にも長期滞在してもらえようなマチにできたら…と思いい、地域おこし協力隊に応募しました。大好きなマチの町民になり、観光振興のお手伝いができることに喜びを感じています。マチをもっと知ってもらって、たくさんの方に来ていただけるよう頑張ります。

## 地域おこし協力隊とは

地域おこし協力隊は、人口減少や少子高齢化などの進行が著しい地方において、地域外(都市部)の人材を積極的に誘致し、その定住・定着を図ることで、地域力を維持・強化していくことを目的とする取り組みです。2009年に総務省によって制度化されました。

2014年度には、全国444の自治体で1,511人の隊員が活躍しています。



地域おこし協力隊facebook(フェイスブック)

<https://www.facebook.com/teshikagachiikiokoshikyouryokutai>

問い合わせ先/役場まちづくり政策課政策調整係 ☎ 4 8 2 - 2 9 1 3 (課直通)